

7 目標達成に向けた対策・施策

施策体系と脱炭素実現のためのロードマップ



かめおか脱炭素未来プラン～亀岡市再生可能エネルギー導入戦略・亀岡市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)～

【編集・発行】 亀岡市環境先進都市推進部環境政策課
〒621-8501 亀岡市安野野々神8番地
TEL: 0771-25-5023 FAX: 0771-22-3809 E-mail: kankyo-soumu@city.kameoka.lg.jp

【策定】令和5(2023)年2月 ※本計画は、(一社)地域循環共生社会連携協会から交付された環境省補助事業である令和3年度(補正予算)二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(地域脱炭素実現に向けた再生エネの最大限導入のための計画づくり支援事業)により作成されたものです。



概要版

かめおか脱炭素 未来プラン

～亀岡市再生可能エネルギー導入戦略・亀岡市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)～

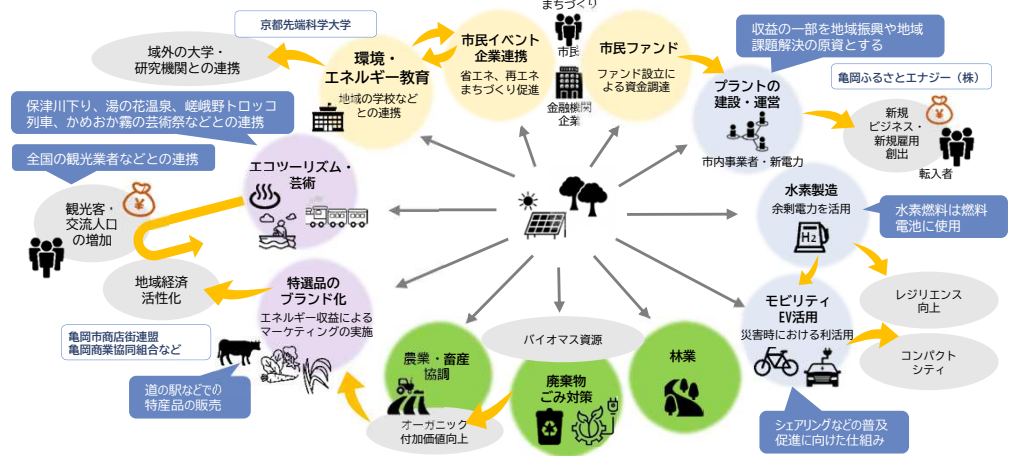
1 計画の位置づけと目指す将来像

本計画は「かめおか脱炭素宣言」に基づく2050年カーボンニュートラル実現に向けて、温室効果ガスの削減目標と再生可能エネルギーの導入目標を設定し、その目標を達成するための施策を示すものです。

- 計画期間 | 令和5(2023)年度～令和13(2031)年度
- 温室効果ガス削減目標 | 令和12(2020)年度 <中期> … 基準年度(2013)比50%削減
令和32(2050)年度 <長期> … 脱炭素化の実現(温室効果ガス排出量実質ゼロ)

将来像「経済循環型ゼロカーボン亀岡」

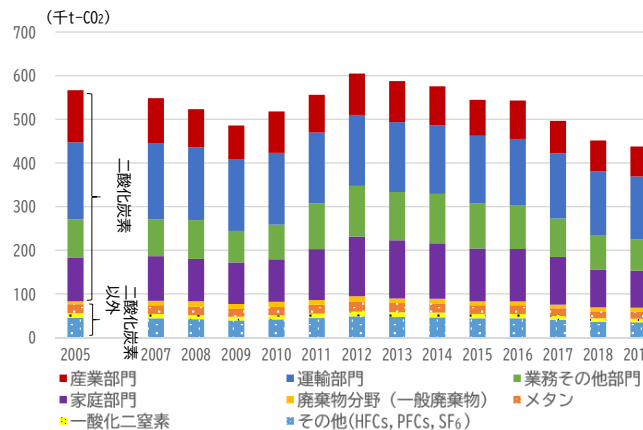
恵まれた地域資源を活用した市域の脱炭素化、そして地域循環共生圏の発展と亀岡ブランドの向上を目指します。



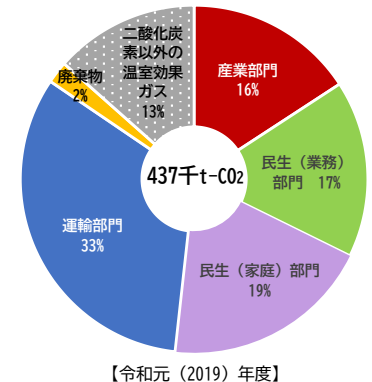
2 亀岡市の温室効果ガス排出量の現況

437千t-CO2 (2019年度/最新実績値)の内、運輸部門が一番多く、次いで家庭部門と続く

温室効果ガス排出量現況推移



部門・分野別温室効果ガス排出量



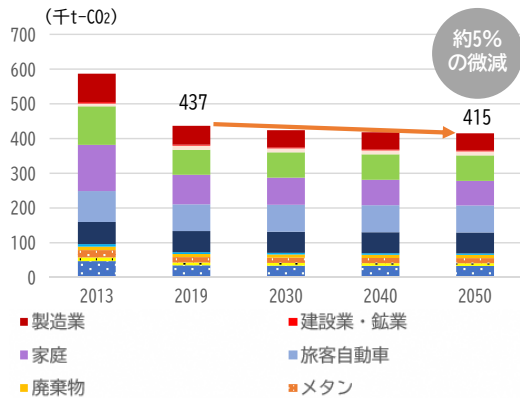
【令和元(2019)年度】

3 亀岡市の温室効果ガス排出量の将来推計

2パターンで推計を実施。追加対策を行わなかった場合、ほぼ横ばいで推移

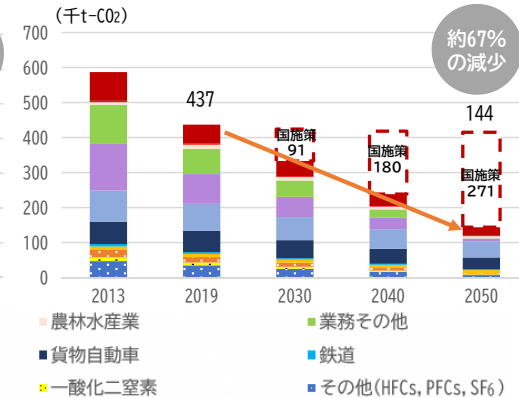
BAU（現状趨勢）ケース

現状のまま特に追加対策を行わなかった場合



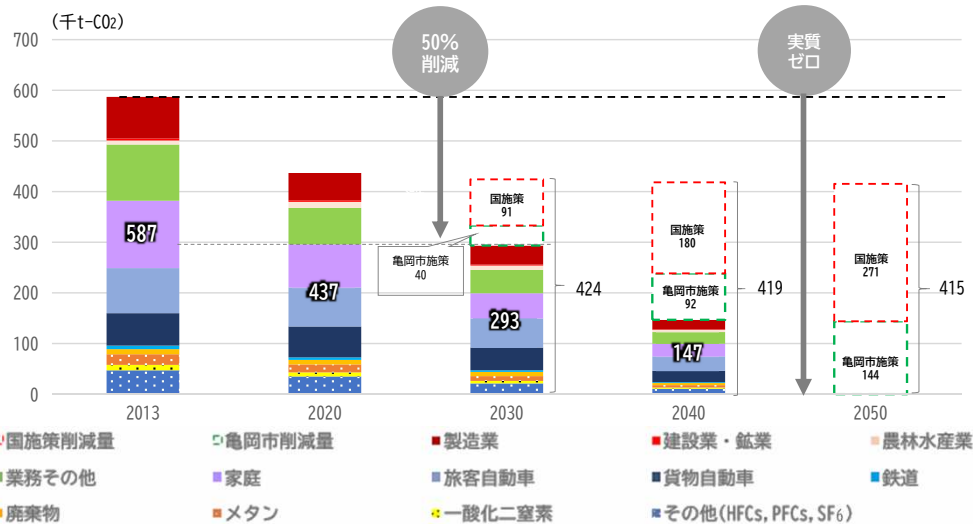
対策ケース

国の施策を按分し、亀岡市での削減効果を推計



4 削減目標（脱炭素シナリオ）

令和12（2030）年度に基準年度(2013)比で50%削減、令和32（2050）年度カーボンニュートラルを実現



目標達成時の温室効果ガス排出量

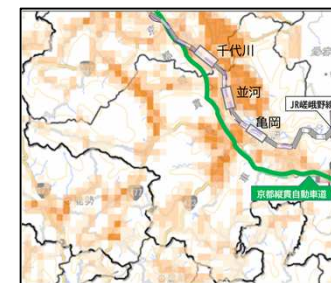
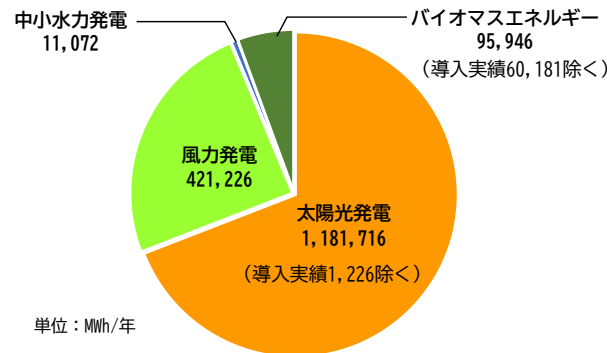
令和12(2030)年度：293千t-CO2
 (2019年度排出量587×50%)
 令和32(2050)年度：0千t-CO2

温室効果ガス排出量の削減目標

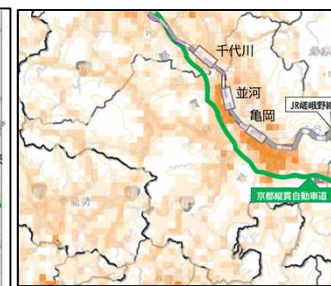
令和12(2030)年度：40千t-CO2
 令和32(2050)年度：144千t-CO2

5 亀岡市の再生可能エネルギーのポテンシャル

太陽光発電に大きなポテンシャルが見込まれる



太陽光(土地系)ポテンシャルマップ

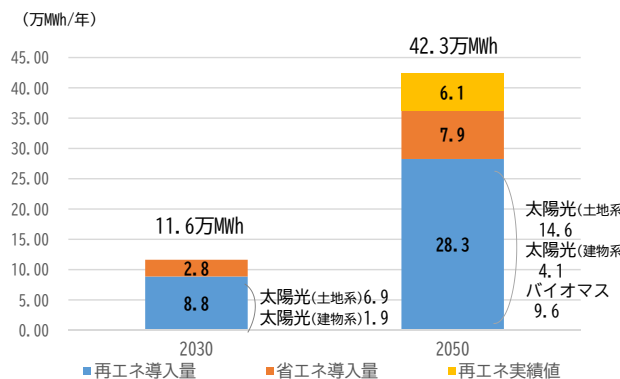


太陽光(建物系)ポテンシャルマップ

6 再生可能エネルギーの導入目標

太陽光発電を中心とした再エネ導入と省エネを両輪で推進

令和32（2050）年度脱炭素化 再エネ・省エネ導入目標量



目標量

令和12(2030)年度
 温室効果ガス削減目標 40千t-CO2
 →電力換算で11.6万MWh/年

令和32(2050)年度
 温室効果ガス削減目標 144千t-CO2
 →電力換算で42.3万MWh/年